

事 務 連 絡
令和8年3月30日

各国公私立大学学生支援担当課
各公私立短期大学学生支援担当課
各国公私立高等専門学校学生支援担当課
各都道府県専修学校各種学校主管課
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局傷害保険福祉部企画課

御中

文部科学省高等教育局学生支援課
文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

学生等の飲酒と事故の防止に係る啓発及び指導の徹底について（依頼）

各大学及び高等専門学校並びに専修学校及び各種学校（以下「大学等」）におかれては、日頃より、学生及び生徒（以下「学生等」）に対する指導や学生生活への支援の充実に御尽力たまわり、厚く御礼申し上げます。

アルコール健康障害対策については、令和8年3月27日付けで閣議決定された「第3期アルコール健康障害対策推進基本計画」において、「20歳未満の者や妊産婦などの飲酒すべきでない者の飲酒リスクの普及啓発を行うほか、不適切飲酒を未然に防ぐ取組を実施する」と定められ、大学等において学生等への普及啓発に取り組む必要があるとされております。

また、酒類に係る社会的規制等関係省庁等連絡協議会では、毎年4月を「20歳未満飲酒防止強調月間」と定め、関係省庁は全国的な広報啓発活動を行い、国民の20歳未満飲酒防止に関する意識の向上等を図ることとしています。

つきましては、下記の内容等も参考にしつつ、入学・進級時のガイダンスや研修等により、学生等に正しい知識等の普及を図るなど、学生等の飲酒と事故の防止に係る啓発及び指導の充実や教職員の意識の向上が図られるようお願いします。

このことについて、各都道府県・指定都市教育委員会担当課におかれては所管の専修学校及び各種学校（以下「専修学校等」という。）並びに域内の市区町村教育委員会等に対して、各都道府県私立専修学校各種学校主管部課におかれては所轄の私立専修学校等に対して、各国公私立大学担当課・各公私立短期大学担当課・各国公私立高等専門学校担当課におかれては学内及び附属専修学校に対して、厚生労働省医政局医療経営支援課及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課におかれては所管の専修学校に御周知くださるようお願いします。

記

国税庁より、20歳未満の者の飲酒防止に向けた取組を積極的に推進するため、別添のとおり協力依頼がありました。つきましては、ポスター掲示等により、学生等への周知に御協力いただきますようお願い申し上げます。国税庁ウェブサイトにおいても、20歳未満の者の飲酒防止啓発パンフレットやポスター等を掲載しておりますので、御参考になしてください。

国税庁「20歳未満の者の飲酒防止/適正飲酒の推進」

<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/miseinen/mokuji.htm>



また、厚生労働省ウェブサイトにおいて、基本計画をはじめ、アルコール健康障害対策に関するこれまでの政府の取組の紹介や、相談機関等の掲載をしておりますので、学生等への啓発及び指導に当たっての御参考になしてください。

厚生労働省「アルコール健康障害対策」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000176279.html>



厚生労働省「アルコール健康障害対策推進基本計画（第3期）について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_71947.html



加えて、「イッキ飲み防止連絡協議会」が毎年実施している「イッキ飲み・アルハラ防止キャンペーン」は、大学等における飲酒事故防止に係る取組の推進に寄与することから、文部科学省として後援しているところです。各大学等におかれては、当該協議会からポスターの掲示等の協力依頼があった場合は、学生等に対する注意喚起等の積極的な取組を推進されるよう、御配慮をお願いします。

イッキ飲み防止連絡協議会「イッキ飲み・アルハラ防止キャンペーン」

<https://www.noikki.jp/>



<本件連絡先>

（大学及び高等専門学校について）

文部科学省高等教育局学生支援課厚生係

連絡先：03-5253-4111（内線：2522）

（専修学校及び各種学校について）

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校第一係

連絡先：03-5253-4111（内線 2915）

文部科学省高等教育局学生支援課長 殿

国税庁課税部酒税課長

「20 歳未満の者の飲酒防止啓発ポスター」の掲示等について（依頼）

平素より酒類行政に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、酒類に係る社会的規制等関係省庁等連絡協議会では、毎年 4 月を「20 歳未満飲酒防止強調月間」と定め、関係省庁は全国的な広報・啓発活動を行い、国民の 20 歳未満の者の飲酒防止に関する意識の向上等を図ることとしています。

国税庁では、20 歳未満の者の飲酒防止に向けた取組を積極的に推進するため、公共施設等の掲示用として「20 歳未満の者の飲酒防止啓発ポスター」（別添）を作成し、都道府県、市区町村、中学校、高等学校などへ掲示をお願いしております。また、当該ポスターについては、20 歳未満の者自身をはじめ、国民の 20 歳未満の者の飲酒防止に関する意識の向上等を図るため、当庁ホームページにも掲載することとしております。

つきましては、貴省関係部局等へポスターデータを送付し、大学、短期大学、高等専門学校及び専門学校において掲示していただくよう、周知・協力方につき特段の御配慮をお願いいたします。

なお、当該ポスターは、20 歳未満の者自身をはじめ、国民の 20 歳未満の者の飲酒防止に関する知識の啓発を図る観点から作成し、配付するものですので、「20 歳未満飲酒防止強調月間」終了後も引き続き掲示していただきますよう併せてお願いいたします。

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課長 殿

国税庁課税部酒税課長

「20 歳未満の者の飲酒防止啓発ポスター」の掲示等について（依頼）

平素より酒類行政に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、酒類に係る社会的規制等関係省庁等連絡協議会では、毎年 4 月を「20 歳未満飲酒防止強調月間」と定め、関係省庁は全国的な広報・啓発活動を行い、国民の 20 歳未満の者の飲酒防止に関する意識の向上等を図ることとしています。

国税庁では、20 歳未満の者の飲酒防止に向けた取組を積極的に推進するため、公共施設等の掲示用として「20 歳未満の者の飲酒防止啓発ポスター」（別添）を作成し、都道府県、市区町村、中学校、高等学校などへ掲示をお願いしております。また、当該ポスターについては、20 歳未満の者自身をはじめ、国民の 20 歳未満の者の飲酒防止に関する意識の向上等を図るため、当庁ホームページにも掲載することとしております。

つきましては、貴省関係部局等へポスターデータを送付し、大学、短期大学、高等専門学校及び専門学校において掲示していただくよう、周知・協力方につき特段の御配慮をお願いいたします。

なお、当該ポスターは、20 歳未満の者自身をはじめ、国民の 20 歳未満の者の飲酒防止に関する知識の啓発を図る観点から作成し、配付するものですので、「20 歳未満飲酒防止強調月間」終了後も引き続き掲示していただきますよう併せてお願いいたします。

飲まない**選択**が、 あなたを守る



20歳未満の飲酒は禁止!

20歳未満の者の飲酒は、脳の発達などに悪影響を及ぼし、健全な成長を妨げるのみならず、アルコール依存症になるおそれがあります。

4月は20歳未満飲酒防止強調月間です。

20歳未満の者の飲酒は法律で禁じられています。

2022年4月から民法の成年年齢は18歳に引き下げられましたが、飲酒可能な年齢は20歳以上のまま維持されています。

20歳未満の者の飲酒を防止するため、酒類小売店では年齢確認を実施しています。



国税庁、厚生労働省、こども家庭庁、警察庁、文部科学省、公益社団法人アルコール健康医学協会、全国小売酒販組合中央会、日本チェーンストア協会、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会、一般社団法人日本ボランタリーチェーン協会、一般社団法人全国スーパーマーケット協会、一般社団法人酒類政策研究所